

## 2019年度 東4丁目線（いとなみの軸）実証実験 創成東『まちのリビング 2019』 結果報告

本実証実験は、サッポロファクトリーフロンティア館横スペース（北1条東4丁目）を歩道に見立てることで、歩行空間が広がった道路をイメージし、憩い・交流の場を創出するためのベンチ・テーブルの設置、創成東地区の歴史や町内会活動を紹介するパネルの展示、ペロタクシー体験プログラムの運営を行った。また、今後の東4丁目線のイメージ等に関するアンケート調査及び通行量調査・滞留状況調査を実施した。

（実施概要）

月日	時間	近隣でのイベント	内容			
			ベンチ・テーブル設置	パネル設置	ペロタクシー試乗・展示	ものづくりワークショップ
8月2日（金）	10:00～17:00	なし	○	○	—	—
8月3日（土）	12:00～18:00	隣接街区で東北連合町内会主催『東北らんど』	○	○	○	○



（実証実験・検証調査を通じて得られた結果）

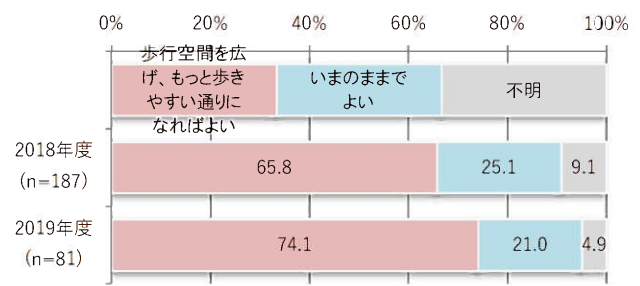
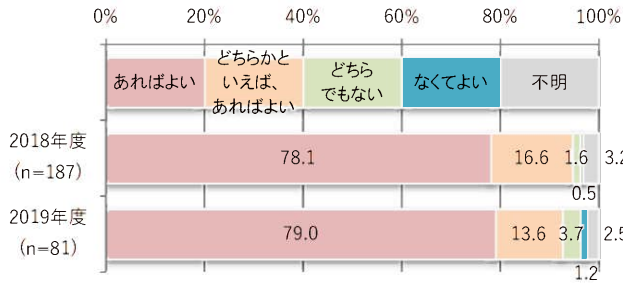
### 1) 来場者の評価・意向

[アンケート調査：回答者 81 件]

- 来場者の評価は概ね高評価で継続希望が 9 割強、「歩行空間を広げ、もっと歩きやすい通りになればよい」と考える人は 7 割前後
  - 今後も今回のような仕掛けが「あればよい」「どちらかといえば、あればよい」との回答は合わせて 9 割超あり、高評価が得られた。
  - 「いつもと違う風景を楽しめた」「居心地がよかった」、「ゆったりとした時間を過ごせた」などの感想が得られた。特に、人工芝やテントなど設置物を増やした影響か、「いつもと違う風景を楽しめた」は回答率が約 5 割と、前年度（回答率約 2 割）と比べ評価が高くなった。
  - 「歩行空間を広げ、もっと歩きやすい通りになればよい」と考える人は約 75%で、前回同様「現状のままでよい（約 20%）」を大きく上回る結果となった。

Q.今後もこのような仕掛けがあればよいと思いますか

Q.東4丁目線について

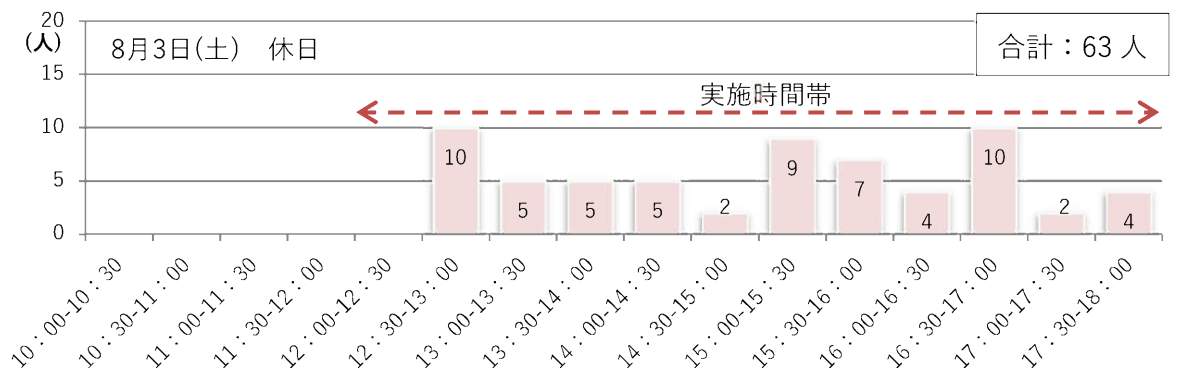
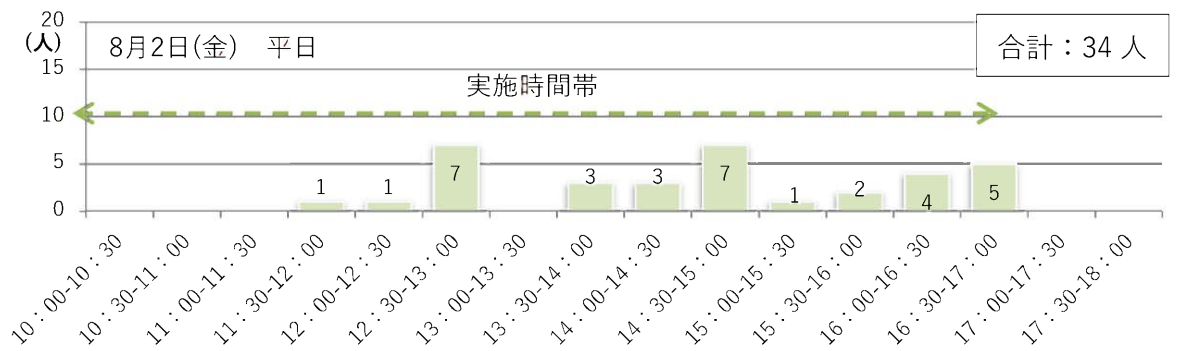
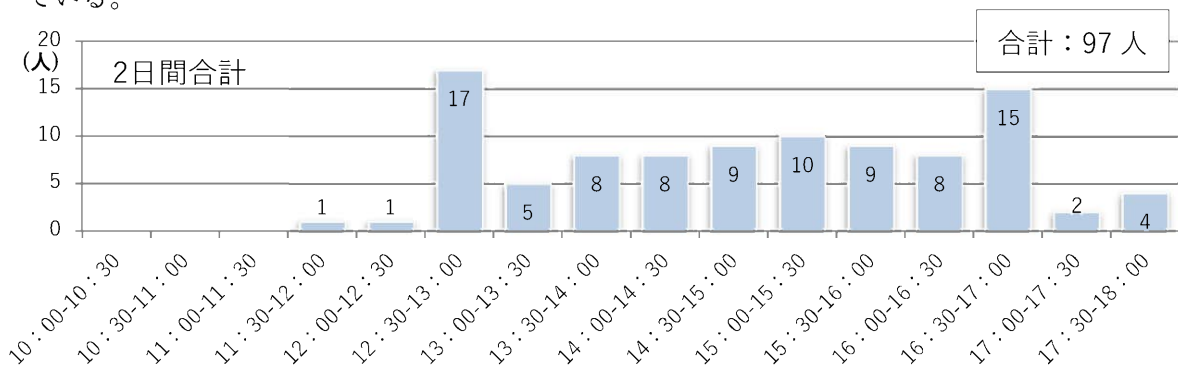


## 2) 滞留状況

[滞留状況調査：期間中2日間実施]

### ○滞留者数は12時台と15時前後に増加傾向

- 平均気温が高かったことが影響してか、2日間とも滞留者数は前年度と比べ少ないが、午後は一定の利用がみられた。
- 平日は12時台及び14時台で、休日は12時台及び14時台・16時台で、滞留者数がやや多くなっている。

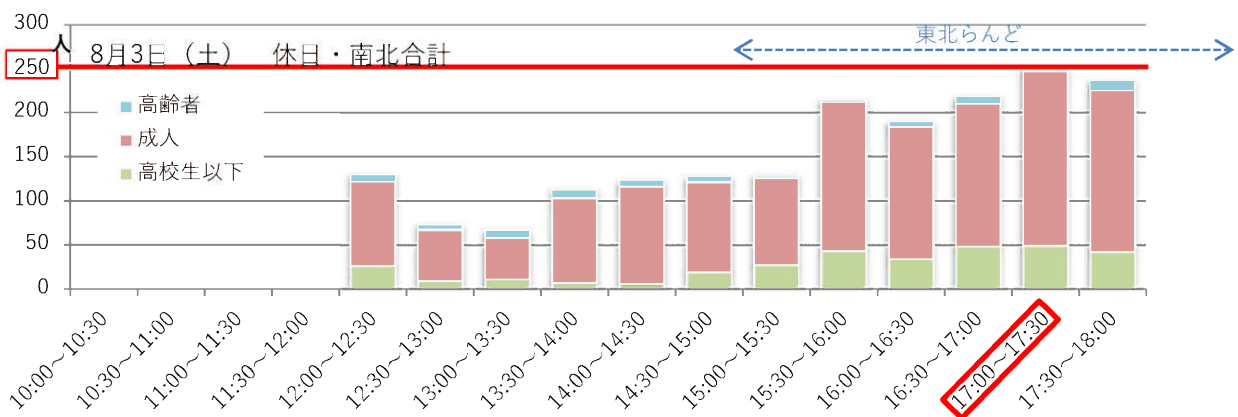
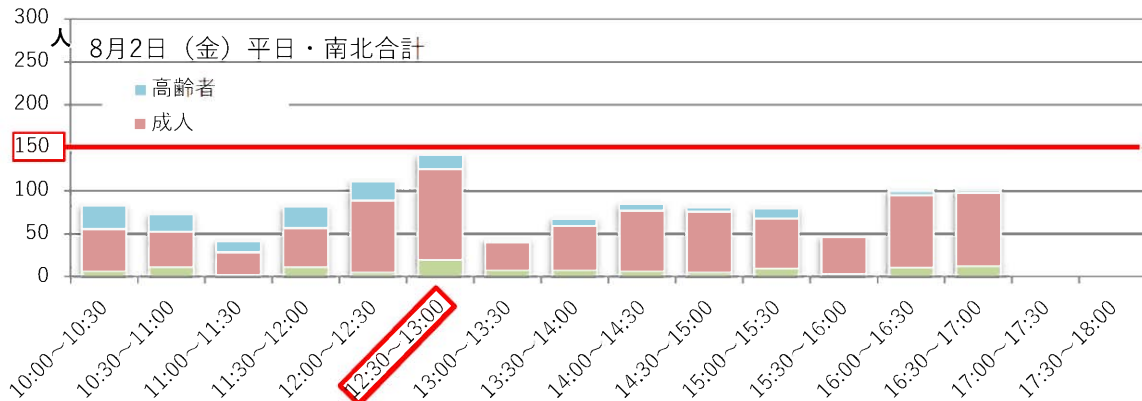


### 3) 通行量

[通行量調査：期間中の2日間実施]

#### ○通行量は平・休日とも 50～250 人程度

- 平日は実験時間帯の平均気温が31度超と高かった影響か、通行量は前回と比べると全体的に少ない。平日の通行量のピークは、前回と同じく昼食時にあたる12時台だった。
- 休日は平日と比べて通行量が増える傾向がみられた。隣接街区で実施された『東北らんど』の影響もあってか、夕方以降に通行量が増え、休日のピークは17時台だった。



### 4) その他のプログラムの実績

#### ○滞留者の半数が VELO TAXI を利用

- 滞留調査にてカウントした63名（VELO TAXI 試乗体験・ワークショップ開催日の8/3（土）の滞留者数）のうち約7割がVELO TAXIの体験をした結果となっている。
- ワークショップは滞留者の約半数が利用し、東北らんど開始前の利用が大半であったという報告を各出店者から得ている。

#### ■VELO TAXI 利用者

時間	12時	13時	14時	15時	16時	17時	計
利用者数（人）	10	5	8	8	11	3	45

#### ■ワークショップ利用者

	参加人数
工作・遊び・キャンドルブース	30